

〔亜熱帯における農業技術の普及および経営指導〕

野菜，果樹，花卉・切り葉類の生産性向上

～小笠原における3月出荷を目指したジャガイモの品種特性～

網野範子・藤本周一*

(小笠原農セ・*営農研修所)

【要 約】 3月出荷を目指すジャガイモの品種は「キタアカリ，とうや」が優れていた。「キタアカリ」は4月収穫でも収量性が高く，食味評価も高い有望品種である。「とうや」は在圃性がやや劣るため，3月中の収穫が適する。

【目 的】

小笠原村では，4月～5月にかけて島内産のジャガイモが島内出荷され「島じゃが」と呼ばれ親しまれている。一方，3月には定期船おがさわら丸が増便し観光客が多く来島するため，島内産野菜の需要が高まる。早期出荷可能な品種の利用により，販売機会の増加を狙うため，3月出荷を目指したジャガイモの品種比較試験を実施した。

【方 法】

小笠原で標準的に作付されている「男爵」ほか種イモが販売されている4品種を条間70cm×株間30cmで2013年12月10日に植え付けした。堆肥1t/10a，炭カル150kg/10aを1ヵ月前に施用した圃場にN:P₂O₅:K₂O=15:20:18(kg/10a)を施肥した。2014年3月12日および4月1日に各品種5株×3反復を掘り取り，草丈・地上部重・収穫物個数と重量を調査した。食味調査は2014年4月11日に20代から50代の男女32名で行い，無調味の茹で芋を品種名を伏せて官能評価した。

【成果の概要】

1. 表1に3月収穫の収量特性を示した。地上部の生育は「とうや」が最も充実していた。上物芋数では「とうや」，上物芋重量では「キタアカリ」が最も大きくなった。「ベニアカリ」は小玉が多く，上物芋も小ぶりなものが多かった。
2. 表2に4月収穫の収量特性を示した。地上部はすべての品種で枯れ始め，3月よりも地上部重が小さくなり，「ワセシロ」は完全に枯れ消失していた。上物芋は慣行品種「男爵」の収量を全ての品種が上回り，いずれも収量性は問題ない。ただし，商品性の無い小玉の数は「男爵」が最も少なく，畑での作業性の面からは別品種の導入には注意が必要である。「とうや」は裂果などによる奇形が目立ち，3月と4月の収量の伸びが小さいことから在圃性が低いと考えられる。早掘りに特化する品種としての利用が適切である。
3. 表3に食味の官能検査結果を示した。外観では「とうや，キタアカリ」が優れ，味は「キタアカリ」が最も高い評価だった。肉質のホクホク感は「キタアカリ」，皮の柔らかさでは「ワセシロ」が高評価となり，総合評価では「キタアカリ」が最も高かった。「ベニアカリ」は果皮が赤いことに馴染みが薄く，肉質も固く全項目で低評価であった。
4. まとめ：3月出荷を目指すジャガイモの品種は「キタアカリ，とうや」が優れていた。「キタアカリ」は4月収穫でも収量性が高く，食味評価も高い有望品種である。「とうや」は在圃性がやや劣るため，3月中の収穫が適する。

表1 父島における3月収穫ジャガイモの収量特性^a

	地上部		上物芋		小玉	
	草丈 (cm)	重 (g)	数 (個/株)	重量 (g/株)	数 (個/株)	重量 (g/株)
男爵	62	233	3.6	392	3.2	61
とうや	69	294	4.5	479	3.3	81
キタアカリ	61	219	3.5	503	3.3	99
ベニアカリ	58	195	3.5	291	4.6	122
ワセシロ	61	144	4.3	422	3.3	98

a) 2013年12月10日植えつけ，3月12日収穫調査

表2 父島における4月収穫ジャガイモの収量特性^a

	地上部		上物芋		小玉		奇形等 ^b	
	草丈 (cm)	重 (g)	数 (個/株)	重量 (g/株)	数 (個/株)	重量 (g/株)	数 (個/株)	重量 (g/株)
男爵	61	94	4.5	515	1.2	28	0	0.0
とうや	64	124	4.7	574	3.7	76	1.3	318.3
キタアカリ	55	106	6.0	722	4.5	88	0	0.0
ベニアカリ	57	93	5.7	516	3.7	84	0	0.0
ワセシロ	-	-	5.5	567	2.0	39	0	0.0

a) 2013年12月10日植えつけ，4月1日収穫調査

b) 奇形等には裂果，こぶ等を含む

表3 ジャガイモの食味に関する官能評価(回答者数^a32名)

評価項目 ^b	男爵	とうや	キタ アカリ	ベニ アカリ	ワセ シロ
外観(見た目・生)	3.5	4.2	3.9	2.6	3.2
外観(見た目・加熱)	3.4	3.9	4.1	2.3	3.0
味	3.1	2.7	3.6	2.7	3.2
肉質(ホクホク感)	3.3	3.1	3.8	2.8	3.3
皮(柔らかさ)	3.0	2.8	3.1	3.0	3.4
総合評価 ^c	3.5	3.1	4.0	2.5	3.3

a) 回答者：男性69%：女性31%，20代19%：30代15%：40代47%：50代19%

b) すべて良5～悪1の5段階評価，肉質はホクホク・皮は柔らかいを5とした。

c) 各項目の平均値ではなく、回答者それぞれの総合的な官能評価